

2017 年 4 月 12 日

NHK 経営委員の皆様
NHK 名古屋放送局長 中野谷公一様

「視聴者のみなさまと語る会」の持ち方についての提言

「NHK を考える東海の会」
代表 池住義憲

平素より、健全な民主主義の発展のために、公共放送として鋭意取り組んでおられることに敬意を表します。私たち「NHK を考える東海の会」（以下、本会）は、「公共放送と NHK の適正な在り方を考え、その実現に必要な活動を行うこと」を目的として、2015 年 7 月に結成した市民団体です。

この度 NHK 経営委員会は、放送法が改正されたのを機に、視聴者から直接意見を聴く場として「視聴者のみなさまと語る会」（以下、語る会）を開催しています。名古屋でも明後日の 4 月 15 日(土)に、「NHK の全国放送や地域放送の在り方」および「公共放送の役割」などをテーマとして、NHK 名古屋放送局で 9 年振りの開催が予定されています。

本会役員（代表 1 名と運営委員 11 名）も高い関心を抱き、それぞれ個人として参加申し込みに応募しました。しかし去る 3 月 17 日、抽選の結果全員が選外となった、との通知を受け取りました。先日、貴局に電話で聞いたところ、「600 名を超える応募者があり、30%相当の 200 名を選定させて戴いた」とのことでした。

今回は、経営委員と直接意見を表明し話し合うことができる「語る会」に、本会の役員全員のみならず、多くの市民が参加することが出来ず、誠に残念です。NHK 経営委員会は、放送法が定める「放送の不偏不党」「放送による表現の自由の確保」「健全な民主主義の発達」等をより一層具現させるために必要な経営と監査の役割・職務を担っています。そのためには、今回の「語る会」のような場をより市民にオープンにして、市民の多様な意見を聴くことが欠かせません。

よって本会は、今後の「語る会」の持ち方について、名古屋のような大都市では少なくとも年一回開催することを提言します。真摯にご検討頂き、今後に活かして頂きますようお願いしています。

以上